

京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻
専任教員募集要項

平成 27 年 3 月 23 日
京都府立大学生命環境科学研究科
研究科長 渡部邦彦

このたび、京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻の専任教員を募集することになりましたので、下記より応募いただきますようお願い致します。

記

1. 募集概要

本研究科応用生命科学専攻・資源植物学専門種目では、果樹をはじめとする栽培植物から農耕地の雑草、野生植物にいたる多様な植物や未利用の植物資源を有効利用した持続的・安定的な農業生産システムを構築するための教育・研究を行っています。このため、資源植物学分野での教育・研究を担当していただける教員を募集します。なお、本研究種目の研究室は精華キャンパスにあり、本学科が進めている精華キャンパス整備にもご協力いただく予定です。

2. 職名および人員 教授 1名

3. 所属 生命環境科学研究科 応用生命科学専攻

4. 専門種目 資源植物学

5. 担当科目

大学院博士前期課程：資源植物生産科学、資源植物学特論、資源植物学演習（分担）、資源植物学実験（分担） など

大学院博士後期課程：資源植物学特別演習（分担）、資源植物学特別研究（分担） など

学部：資源植物学、農業技術論、植物生産基礎実習及び同実習法（分担）、植物生産専門実習及び同実習法（分担）、農学原論（分担）、専攻科目演習（分担）、専攻科目実験（分担）、卒業論文（分担）、生命環境学概論（分担） など

6. 応募要件（以下のすべてに該当すること）

- 1) 資源植物学における、豊富な知識と優れた教育・研究能力を有し、特に、果樹園芸学分野の広い知識と栽培技術、技術指導の経験を有すること。さらに、遺伝子解析等、新しい研究手法の知識・技術とそれら分野に関する十分な業績があり、果樹研究並びに果樹栽培の技術普及に貢献できること。
- 2) 上記授業科目を担当できること。さらに、農場における実習教育の豊富な知識と高い指導力を有すること。
- 3) 博士の学位を有すること。
- 4) 応用生命科学専攻および農学生命科学科の理念と目標を理解し、教育、研究、大学運営、地域貢献活動等に対して意欲を有すること。
- 5) 外部からの資金調達および研究成果の発信に積極的であること。
- 6) 大学院博士前期・後期課程の教育・研究指導ができること。

7. 着任時期 平成 27 年 10 月 1 日

8. 応募書類 (A4 縦置き、横書き)

1) 履歴書

- (1) 写真貼付 (縦 4 cm x 横 3 cm), 氏名 (ふりがな), 生年月日, 現住所, 連絡先住所, 電話番号, e-mail アドレス, 高等学校卒業以降の学歴ならびに職歴, 資格・賞罰
- (2) 学会活動 (所属学会名, 役職名など)
- (3) 社会活動 (嘱託, 役員, 委員の名称などとその在職期間)

2) 研究業績関係資料

- (1) 現在までの研究概要 (2,000 字程度)

(2) 研究業績目録

- ① 原著論文, ② 博士学位論文, ③ 総説・著書, ④ 国際会議の審査付きプロシーディング, ⑤ その他刊行物, ⑥ 特許など, ⑦ 科研費補助金などの各種研究助成金の取得状況(代表者に限る), ⑧ 受賞歴

(申請者の名前に下線を引き, かつ申請者が①, ③, ④の責任著者である場合は*印を付けること)

- 3) 原著論文およびその他の著作物 (代表的なもの 10 報以内) の別刷 (コピー可) 3 部
- 4) 着任後の研究・教育に関する構想と抱負 (2,000 字程度)
- 5) 本人について照会することのできる方 2 名の氏名と連絡先

なお, 応募書類は返却しません。選考終了後当方で責任をもって処分します。

9. 選考方法

選考委員会で審議・選考し, 専攻教授会, 研究科教授会の議を経て候補者を決定します。選考の最終過程で面接やセミナーをお願いすることがありますが, その際の旅費は自己負担をお願いします。

10. 応募締め切り 平成 27 年 5 月 18 日 必着

11. 応募方法, 送付先および問い合わせ先

- 1) 応募方法: 書留郵便または宅配便などの配達記録の残る方法に限ります。表に「資源植物学教員応募書類」と朱書きしてください。
- 2) 送付先: 〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5
京都府立大学大学院生命環境科学研究科 応用生命科学専攻 教員選考委員会 宛
- 3) 問い合わせ先: 京都府立大学大学院生命環境科学研究科応用生命科学専攻

生命環境学部農学生命科学科主任 小保方 潤一

e-mail: obokata@kpu.ac.jp

備考

本学は男女共同参画を推進しています。